

平成24年1月26日

報道機関各位

熊本大学

熊本大学公開講演会 知のフロンティア
「いつまでも歩き続けるために ～整形インプラント開発の最前線～」

「知のフロンティア講座」は、本学教員が行っている最先端の研究成果を一般の方に分かりやすく紹介する講演会形式の講座です。熊本大学の知的資源を地域社会に還元することを目的に平成13年度からスタートし、22年度までに63回開催しています。

については広く市民の皆様へお知らせいただくとともに、当日の取材方よろしくお願いたします。

記

【演 題】「いつまでも歩き続けるために ～整形インプラント開発の最前線～」

【日 時】平成24年2月18日（土） 開場 13:00 講演 13:30～15:30 入場無料

【会 場】熊本大学工学部百周年記念館

【講 師】中西 義孝 〔熊本大学大学院 自然科学研究科 産業創造工学専攻 教授〕

講師からのメッセージ

ヒトは猿人から原人に進化する過程で直立二足歩行を獲得しました。これにより他の動物では得られない、さまざまな利益を得てきました。現代人の私たちは「歩くことができる」機能を意識せずに使っています。それゆえ、歩行機能に障害が発生したとき、初めてその大切さを痛感します。歩行機能が阻害される原因はさまざまです。例えば、転倒や交通事故による骨折、関節リウマチや変形性関節症による激しい痛み、パーキンソン病による運動症状の発生、などが挙げられます。医師の先生方は、最先端の治療法を駆使し、これらに対応されています。その黒子の役割を担っている1つが「機械工学」なのです。手術器具、治療機器、測定・診断装置の製造・開発のみならず、近年では、術前シミュレーションや手術トレーニングの分野にも貢献するようになりました。本講演では、整形インプラントの例を挙げながら、「機械屋さん」からみた医療の世界を紹介します。

熊本大学政策創造研究教育センター
事務担当：藤江
TEL 096-342-2044 / FAX 096-342-2042
t-fujie@jimu.kumamoto-u.ac.jp

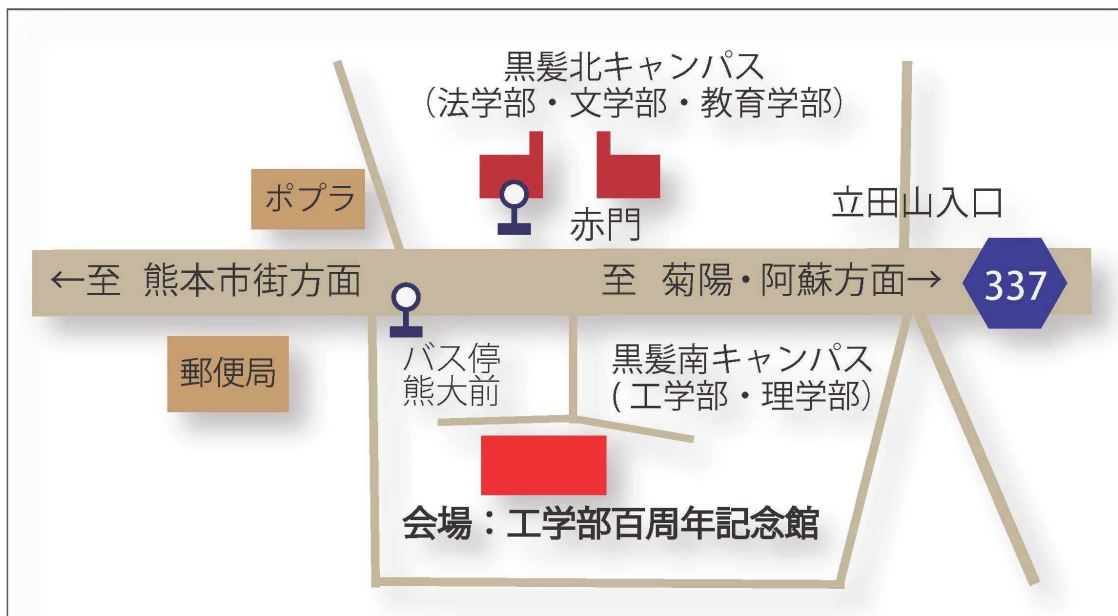
人工関節ってなあに？

いつまでも歩き続けるために ～整形インプラント開発の最前線～

講師：中西 義孝 熊本大学大学院自然科学研究科
産業創造工学専攻・教授

日時：平成24年2月18日(土) 講演13:30～15:30

会場：熊本大学工学部百周年記念館(黒髪南キャンパス)



入場無料!

事前申し込みは不要です。
ご来場を心より
お待ちしております。